

～これまでの感謝とこれからの方針～

人として 成長するためには

A portrait of Maishiro Kawai, a woman with dark hair and bangs, smiling broadly. She is wearing a black kimono with a gold and brown leaf-like pattern, a white apron over it, and a white hairnet. She is holding a small white bowl with both hands. The background is a bright room with white walls and some furniture.

私が感謝を伝えたい人は地域の方々です。私が物心ついた頃には伝統芸能などでお世話になり、震災の時もさまざまな面で支えていただき、人と人とのつながりの大切さを実感しました。

私が感謝を伝えたい人は地域の方々です。今回「はたちのつどい」実行委員として活動し、市役所の皆さんや恩師の先生方、そして保護者の方々など周りの人の協力で成長できたのだと改めて実感しました。私にとって釜石は「故郷であり、安心できる場所」です。たくさんの方々から頂いた支えや愛情を胸に、これから地域社会に貢献したいと思います。

大学では、防災教育や地域と学校の連携を主に学習しており、将来はそれを生かし、地域に貢献できる人間になりたいと考えています。そのために、地域を知ること、さまざまな経験を通じて、自分自信の価値観を磨いていくことに力を入れ、変化を恐れず、自ら行動する大人になります。

私が感謝を伝えたい人は友達です。大変な時や辛い時には、いつも近くで支えてくれました。私が好き勝手にやっているのも、一緒にいてくれる友達がいるからです。今後は、これまで支えてもらった分、支えられる存在になり、一緒に高め合っていきたいです。

私が感謝を伝えたい人は両親です。最初は今の道に反対していたけれど、私の意志を尊重し誰よりもそばで支えてくれてありがとうございます。今回大好きな釜石の一大イベントに実行委員として携われて光栄です！上京してから釜石という地の居心地の良さを感じることが多くあります、自然豊かで温かいこのまちに生まれて私は良かったと思っています。私は、中学から独学でダンスを始め、現在も専門学校でダンスなどを学んでいます。4月からは「横浜アンパンマンこどもミュージアム」で、ダンサー兼MCとして活動する予定です。これからも楽しんで人生を歩むことを忘れず、ディズニーのダンサーになること、スタジオのレッスン講師になることを目指して、歩んでいきます。

私が感謝を伝えたい人は両親です。現在は、父の会社で大工として働いており、当初は家族のために力になればと思い始めたが、やってみると「ものづくり」というのはすごく奥が深く、毎日学びがある楽しい職業だと思いました。まだまだ勉強中ですが、経験を重ね一流の大工になって両親に感謝を伝えたいです。

また、私は「錦町虎舞」で活動をしています。先輩方の背中を見ながら練習し、自分の踊りをYouTubeで研究する日々です。いつか自分の踊りが先輩方をはじめ、見てくれる皆さんに認めて貰えるよう頑張ります。

これから、虎舞や仕事などで生まれ育った釜石を盛り上げ、地元に恩返しができるような大人になりたいです。

私が感謝を伝えたい人は母です。私は、4歳から空手を始め、大学でも続けています。母にはこれまで県内外の試合への送迎など、好きなことを好きなだけやれる環境を作つてもらいました。これからは、自立しながら成長していく姿を見せて恩返ししていきます。

大学から地元を離れ、初めて地元の居心地の良さを知りました。何もないとずっと思っていたけど、いかに自分が素晴らしい環境で過ごしてきたのかを強く感じました。釜石は自分の原点であり、いつでも帰る場所がある心の癒しです。そんな地元に将来的には戻り、人の役に立つ仕事や後輩の育成で貢献したいです。また、自分の発言や行動に責任を持ち、周りの人に信頼されるような大人になりたいです。

さまざまな経験をし、これまでの「人生」を歩んできた20歳の皆さん。これからは大人としての自覚を持ち、人としてより成長していくための「人成」を歩んでいかなければなりません。今回は、代表で6人の若者に「これまでの人生で感謝を伝えたい人」と「これから自分の人生における決意」を聞きました。